

但馬管内の景気動向調査

2016年7～9月期実績・2016年10～12月期見通し

【特別調査 中小企業における事業上の情報収集・発信について】

調査の概要

1. 回答数：216（前回：277）
2. 分析方法：ディフュージョン・インデックス（D.I.）
景気の各項目事項について、良いと感じている企業の割合から悪いと感じている企業の割合を引いたもの。

1. 概況（回答数 216）

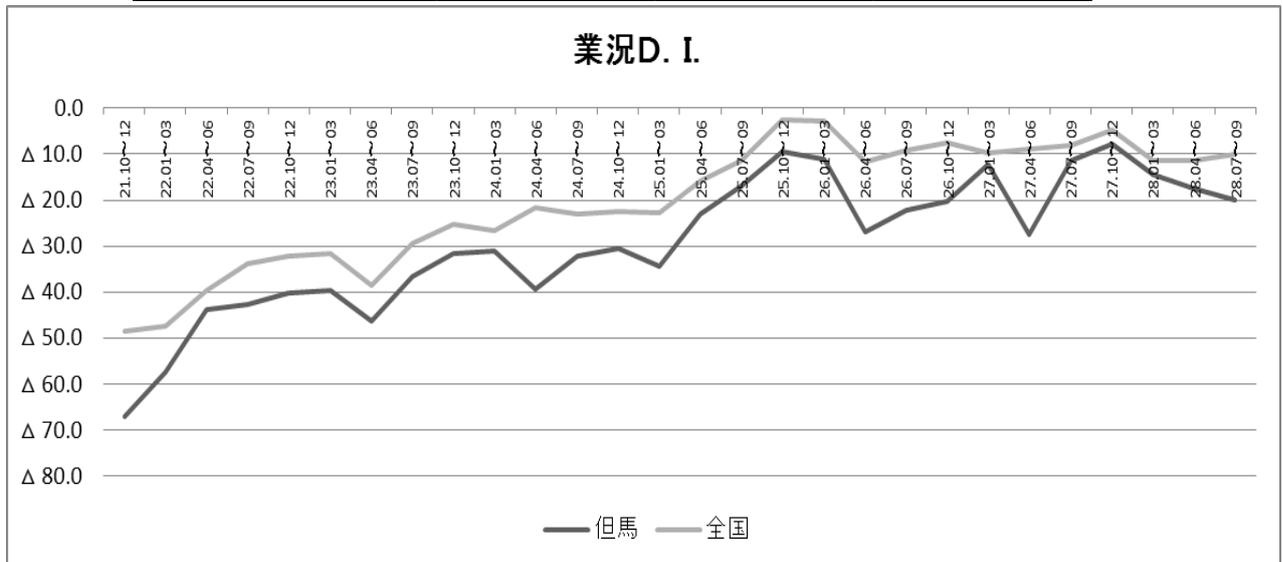
業況 D.I.は全国では小幅改善となったが、但馬地域においては△20.1 と前四半期比で△2.7 ポイントの悪化となった。前四半期対比で業況 D.I.の改善を見せたのは建設業のみとなっている。前年同期比売上額 D.I.と前年同期比収益 D.I.についてはそれぞれ、前四半期から 6.1 ポイントと 3.9 ポイント改善しているが、全体的な景況感は低いままである。人手過不足 D.I.はマイナス幅が 3.4 ポイント拡大し人手不足感が高まった。次期業況 D.I.については、△18.0 と若干改善の見通し。

業種名 \ 時期	2016年 4～6月	2016年 7～9月	2017年 1～3月(見通し)
総合			
製造業			
建設業			
卸売業			
小売業			
不動産業			
サービス業			

(この天気図は、過去1年の景気指標を総合的に判断して作成したものです。)

好調 ← → 低調

全体	2016年7～9月期実績	前四半期比	2016年10～12月期予想
業況D. I.	△ 20.1	△ 2.7	△ 18.0
前年同期比売上額D. I.	△ 11.6	6.1	-
前年同期比収益D. I.	△ 11.2	3.9	-
売上額D. I.	△ 4.2	18.3	2.3
収益D. I.	△ 8.3	16.3	△ 1.4
資金繰りD. I.	△ 18.2	△ 5.9	△ 16.0
借入金の難易度D. I.	0.0	4.8	-
前期比残業時間D. I.	△ 5.1	△ 8.7	△ 4.7
人手過不足D. I.	△ 19.1	△ 3.4	△ 23.0



2. 製造業（回答数 41）

業況 D.I.は△9.8と前四半期比で△8.0ポイントの悪化となった。前年同期比売上額 D.I.は0.0と前年同様となっている。次期の業況 D.I.については△9.8と今期と同程度が見込まれている。設備投資実施割合については 29.3 と前四半期比△35.2ポイントの悪化となった。

製造業	2016年7～9月期実績	前四半期比	2016年10～12月期予想
業況D. I.	△ 9.8	△ 8.0	△ 9.8
前年同期比売上額D. I.	0.0	19.0	-
前年同期比収益D. I.	2.4	18.0	-
売上額D. I.	9.8	23.5	22.0
受注残D. I.	0.0	10.3	17.1
収益D. I.	2.4	5.9	9.8
販売価格D. I.	12.2	5.3	14.6
原材料価格D. I.	12.2	1.9	17.1
原材料在庫D. I.	9.8	11.5	2.5
資金繰りD. I.	0.0	△ 5.2	△ 2.5
借入金の難易度D. I.	14.6	7.6	-
前期比残業時間D. I.	2.4	△ 6.2	4.9
人手過不足D. I.	△ 17.1	7.1	△ 22.0
現在の設備D. I.	△ 12.2	8.5	-
設備投資実施割合	29.3	△ 35.2	-
来期設備投資実施割合	36.6	△ 27.9	-

3. 建設業（回答数 40）

業況 D.I.は△2.6と前四半期比で 22.9ポイントの大幅改善となった。前年同期比売上額 D.I.が 7.7ポイント改善しているが全般的に厳しい状況は続いている。資金繰り D.I.は△12.5と若干持ち直しとなった。設備投資実施割合については30.0と前四半期比で△27.3ポイントの悪化となっている。

建設業	2016年7～9月期実績	前四半期比	2016年10～12月期予想
業況D. I.	△ 2.6	22.9	△ 7.9
前年同期比売上額D. I.	△ 25.6	7.7	-
前年同期比収益D. I.	△ 23.7	11.6	-
売上額D. I.	△ 25.0	△ 9.3	△ 2.5
受注残D. I.	△ 15.0	△ 1.3	△ 17.5
施工高D. I.	△ 22.5	△ 8.8	△ 5.0
収益D. I.	△ 30.0	△ 4.5	△ 12.5
請負価格D. I.	△ 10.0	3.7	△ 20.0
材料価格D. I.	22.5	0.9	17.5
在庫D. I.	△ 5.0	△ 3.0	△ 2.5
資金繰りD. I.	△ 12.5	5.1	△ 22.5
借入金の難易度D. I.	△ 5.0	△ 3.0	-
前期比残業時間D. I.	△ 15.0	△ 9.1	△ 7.5
人手過不足D. I.	△ 17.5	0.1	△ 17.5
現在の設備D. I.	△ 12.5	△ 6.6	-
設備投資実施割合	30.0	△ 27.3	-
来期設備投資実施割合	37.5	△ 13.2	-

4. 卸売業（回答数 35）

業況 D.I.は△31.4と前四半期比で△7.0ポイントの悪化となった。売上額 D.I.は△20.0と前四半期に落ち込んだままであるが、次期の業況 D.I.については△24.2、売上額 D.I.が△11.8と持ち直しの兆候がある。

卸売業	2016年7～9月期実績	前四半期比	2016年10～12月期予想
業況D. I.	△ 31.4	△ 7.0	△ 24.2
前年同期比売上額D. I.	△ 11.4	4.1	-
前年同期比収益D. I.	△ 8.6	△ 6.3	-
前年同期比販売価格D. I.	△ 5.7	△ 19.0	-
売上額D. I.	△ 20.0	0.0	△ 11.8
収益D. I.	△ 25.7	1.0	△ 2.9
販売価格D. I.	0.0	△ 13.3	△ 8.8
仕入価格D. I.	20.0	4.1	17.6
在庫D. I.	17.6	11.0	17.6
資金繰りD. I.	△ 14.3	△ 9.8	△ 8.8
借入金の難易度D. I.	△ 5.7	1.3	-
前期比残業時間D. I.	△ 2.9	△ 2.9	△ 9.1
人手過不足D. I.	△ 5.7	5.6	△ 8.8
現在の設備D. I.	△ 14.3	△ 4.5	-
設備投資実施割合	31.4	△ 8.6	-
来期設備投資実施割合	37.1	△ 7.3	-

5. 小売業（回答数38）

業況 D.I.は△42.1と前四半期比で△0.2ポイントとなった。売上額D.I.が45.5と大きく改善している。収益 D.I.も改善しているが、次期業況 D.I.が△54.1と今後も更に悪化の見通しであり、依然厳しい状況が続いている。

小売業	2016年7～9月期実績	前四半期比	2016年10～12月期予想
業況D. I.	△ 42.1	△ 0.2	△ 54.1
前年同期比売上額D. I.	△ 23.7	6.5	-
前年同期比収益D. I.	△ 34.2	△ 6.3	-
前年同期比販売価格D. I.	2.6	△ 6.7	-
売上額D. I.	2.6	45.5	△ 2.7
収益D. I.	△ 5.3	30.5	△ 13.5
販売価格D. I.	0.0	7.1	8.1
仕入価格D. I.	15.8	1.5	8.1
在庫D. I.	18.4	11.3	13.5
資金繰りD. I.	△ 47.4	△ 14.0	△ 37.8
借入金の難易度D. I.	△ 10.8	13.0	-
前期比残業時間D. I.	△ 13.2	△ 10.8	△ 10.8
人手過不足D. I.	△ 7.9	△ 0.8	△ 10.8
現在の設備D. I.	△ 21.1	△ 9.1	-
設備投資D. I.	42.1	11.9	-
来期設備投資D. I.	26.3	△ 8.6	-

6. 不動産業（回答数11）

業況 D.I.は△18.2と前四半期比で△33.6ポイントの悪化となっている。全体的に低調な結果となった。次期の予想については△9.1ポイントと改善の見通しとなった。

不動産業	2016年7～9月期実績	前四半期比	2016年10～12月期予想
業況D. I.	△ 18.2	△ 33.6	△ 9.1
前年同期比売上額D. I.	△ 9.1	△ 9.1	-
前年同期比収益D. I.	△ 18.2	△ 2.8	-
売上額D. I.	△ 9.1	△ 9.1	△ 18.2
収益D. I.	△ 9.1	△ 24.5	△ 9.1
販売価格D. I.	△ 10.0	5.4	△ 10.0
仕入価格D. I.	△ 12.5	△ 4.2	△ 12.5
在庫D. I.	12.5	20.8	0.0
資金繰りD. I.	9.1	9.1	9.1
借入金の難易度D. I.	0.0	△ 7.7	-
前期比残業時間D. I.	0.0	7.7	0.0
人手過不足D. I.	0.0	0.0	△ 18.2

7. サービス業（回答数51）

業況 D.I.は△17.6と前四半期比で△7.0ポイント悪化した。人手過不足 D.I.が△44.0となっており前四半期比△27.3ポイントの悪化となっている。売上額D.I.の改善と収益D.I.の改善が見られ、次期の業況の予想については△3.9と改善の見通し。

サービス業	2016年7～9月期実績	前四半期比	2016年10～12月期予想
業況D. I.	△ 17.6	△ 7.0	△ 3.9
前年同期比売上額D. I.	△ 2.0	△ 0.5	-
前年同期比収益D. I.	3.9	9.9	-
売上額D. I.	7.8	36.2	7.8
収益D. I.	9.8	45.6	9.8
料金価格D. I.	2.0	9.4	11.8
材料価格D. I.	11.8	△ 0.2	19.6
資金繰りD. I.	△ 24.0	△ 6.1	△ 16.0
借入金の難易度D. I.	4.2	8.7	-
前期比残業時間D. I.	0.0	△ 11.9	△ 3.9
人手過不足D. I.	△ 44.0	△ 27.3	△ 48.0
現在の設備D. I.	△ 28.0	△ 2.2	-
設備投資D. I.	35.3	△ 8.0	-
来期設備投資D. I.	33.3	△ 12.9	-

業種別DI等の推移表

製造業	前年同期に比べた										前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合
	業況	売上額	収益	売上額	受注残	収益	販売価格	原材料価格	原材料在庫	資金繰り					
27.07~09	1.9	7.4	3.7	18.5	5.6	13.0	△ 1.9	25.9	20.4	0.0	△ 11.1	△ 16.7	9.4	△ 14.8	40.7
27.10~12	9.8	9.6	3.8	9.6	3.8	15.4	11.5	28.8	1.9	5.8	11.5	△ 26.9	9.6	△ 13.5	30.8
28.01~03	2.0	25.5	7.8	9.8	3.9	△ 3.9	2.0	13.7	5.9	13.7	9.8	△ 21.6	12.2	△ 13.7	43.1
28.04~06	△ 1.7	△ 19.0	△ 15.5	△ 13.8	△ 10.3	△ 3.4	6.9	10.3	△ 1.7	5.2	8.6	△ 24.1	7.0	△ 20.7	64.4
28.07~09	△ 9.8	0.0	2.4	9.8	0.0	2.4	12.2	12.2	9.8	0.0	2.4	△ 17.1	14.6	△ 12.2	29.3
28.10~12	△ 9.8														

建設業	前年同期に比べた										前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合	
	業況	売上額	収益	売上額	受注残	施行高	収益	請負価格	材料価格	在庫						
27.07~09	△ 1.9	△ 9.8	△ 7.8	16.7	13.0	14.8	0.0	△ 1.9	32.1	7.5	△ 11.3	△ 1.9	△ 15.1	△ 7.5	△ 5.7	40.7
27.10~12	△ 12.5	0.0	2.1	10.4	△ 4.2	8.3	△ 2.1	0.0	20.8	△ 6.3	△ 16.7	2.1	△ 29.2	△ 4.2	△ 8.3	25.0
28.01~03	△ 20.0	△ 15.1	△ 14.8	△ 24.1	△ 35.8	△ 23.1	△ 24.1	△ 20.4	1.9	7.7	△ 20.8	△ 7.5	△ 9.3	0.0	△ 9.1	35.7
28.04~06	△ 25.5	△ 33.3	△ 35.3	△ 15.7	△ 13.7	△ 13.7	△ 25.5	△ 13.7	21.6	△ 2.0	△ 17.6	△ 5.9	△ 17.6	△ 2.0	△ 5.9	57.3
28.07~09	△ 2.6	△ 25.6	△ 23.7	△ 25.0	△ 15.0	△ 22.5	△ 30.0	△ 10.0	22.5	△ 5.0	△ 12.5	△ 15.0	△ 17.5	△ 5.0	△ 12.5	30.0
28.10~12	△ 7.9															

卸売業	前年同期に比べた										前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合	
	業況	売上額	収益	販売価格	売上額	収益	販売価格	仕入価格	在庫	資金繰り						
27.07~09	△ 10.9	6.7	0.0	35.6	△ 6.5	△ 2.2	28.3	43.5	17.4	△ 19.6	△ 4.3	△ 4.3	△ 2.2	△ 2.2	32.6	
27.10~12	△ 8.7	10.6	4.3	21.3	6.4	6.4	14.9	36.2	17.0	△ 10.6	4.3	△ 4.3	△ 6.4	△ 4.3	19.1	
28.01~03	10.0	7.5	12.5	12.5	10.0	15.0	0.0	7.5	12.5	5.0	△ 2.5	△ 17.5	0.0	△ 12.5	36.6	
28.04~06	△ 24.4	△ 15.6	△ 2.2	13.3	△ 20.0	△ 26.7	13.3	15.9	6.7	△ 4.4	0.0	△ 11.4	△ 7.0	△ 9.8	40.0	
28.07~09	△ 31.4	△ 11.4	△ 8.6	△ 5.7	△ 20.0	△ 25.7	0.0	20.0	17.6	△ 14.3	△ 2.9	△ 5.7	△ 5.7	△ 14.3	31.4	
28.10~12	△ 24.2															

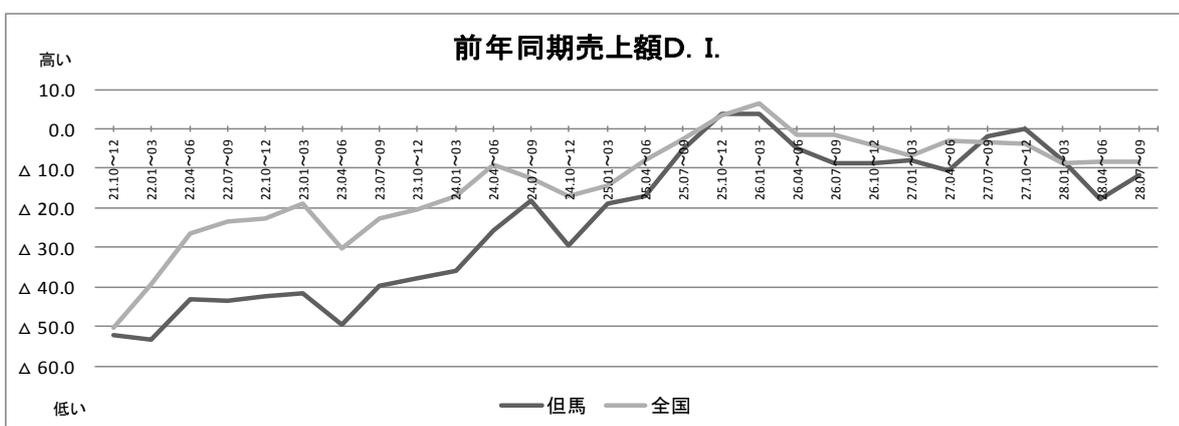
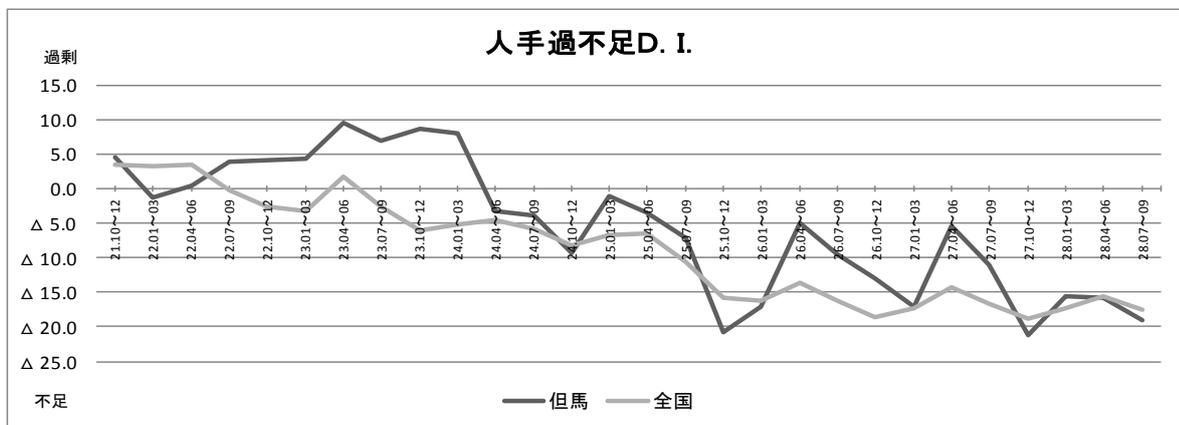
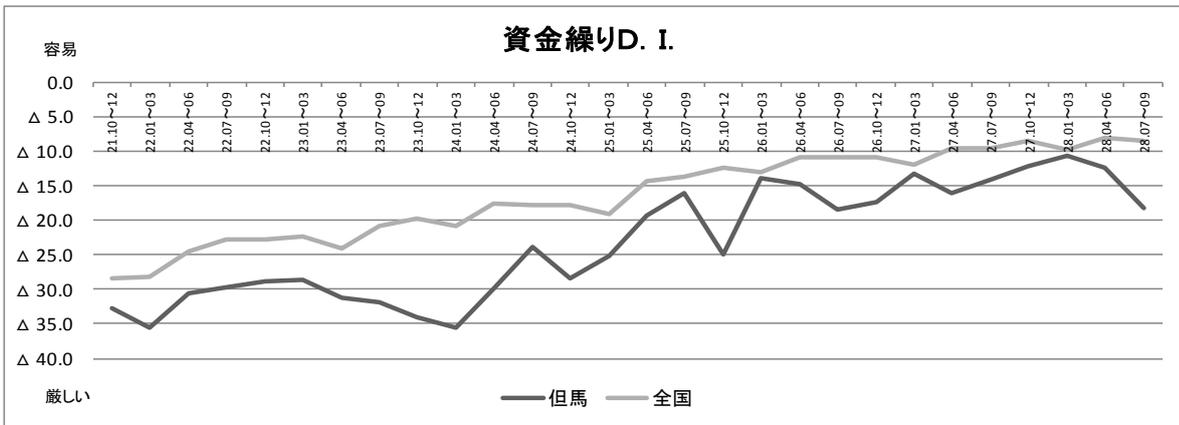
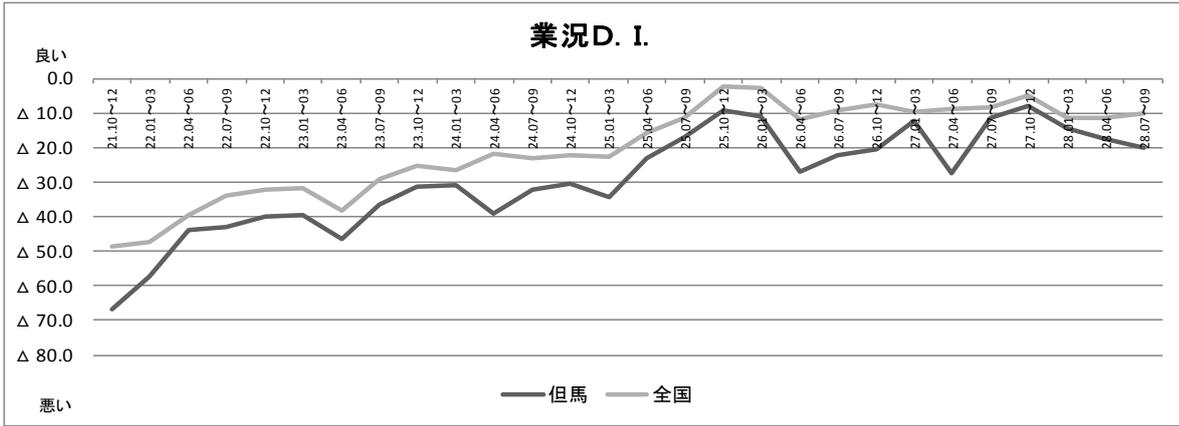
小売業	前年同期に比べた										前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合	
	業況	売上額	収益	販売価格	売上額	収益	販売価格	仕入価格	在庫	資金繰り						
27.07~09	△ 38.3	△ 20.8	△ 29.2	△ 4.2	△ 27.1	△ 25.0	0.0	20.8	12.5	△ 37.5	△ 6.4	4.3	△ 11.1	△ 6.3	8.3	
27.10~12	△ 29.8	△ 27.7	△ 31.9	6.4	△ 8.5	△ 6.4	△ 4.3	8.5	4.3	△ 44.7	0.0	△ 14.9	△ 14.9	△ 10.6	8.5	
28.01~03	△ 41.3	△ 34.8	△ 32.6	2.2	△ 32.6	△ 31.1	6.5	15.6	15.2	△ 37.0	△ 6.5	△ 4.3	△ 16.7	△ 13.6	32.6	
28.04~06	△ 41.9	△ 30.2	△ 27.9	9.3	△ 42.9	△ 35.7	△ 7.1	14.3	7.1	△ 33.3	△ 2.3	△ 7.1	△ 23.8	△ 11.9	30.2	
28.07~09	△ 42.1	△ 23.7	△ 34.2	2.6	2.6	△ 5.3	0.0	15.8	18.4	△ 47.4	△ 13.2	△ 7.9	△ 10.8	△ 21.1	42.1	
28.10~12	△ 54.1															

不動産業	前年同期に比べた										前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度		
	業況	売上額	収益	売上額	収益	販売価格	仕入価格	在庫	資金繰り						
27.07~09	△ 27.3	△ 9.1	△ 9.1	△ 9.1	△ 18.2	△ 27.3	△ 9.1	27.3	△ 18.2	△ 9.1	0.0	0.0	0.0		
27.10~12	△ 15.4	7.7	△ 7.7	0.0	0.0	△ 23.1	△ 7.7	0.0	0.0	0.0	△ 15.4	△ 15.4	0.0		
28.01~03	△ 7.7	△ 7.7	△ 7.7	△ 7.7	△ 38.5	△ 8.3	0.0	7.7	△ 23.1	7.7	△ 7.7	0.0	0.0		
28.04~06	15.4	0.0	15.4	0.0	△ 15.4	△ 15.4	△ 8.3	△ 8.3	0.0	7.7	△ 7.7	0.0	0.0		
28.07~09	△ 18.2	△ 9.1	△ 18.2	△ 9.1	△ 9.1	△ 10.0	△ 12.5	12.5	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0		
28.10~12	△ 9.1														

サービス業	前年同期に比べた										前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度	現在の 設備	設備投資 実施割合	
	業況	売上額	収益	売上額	収益	料金価格	材料価格	資金繰り								
27.07~09	△ 7.9	6.3	1.6	11.1	△ 3.2	△ 4.8	11.3	△ 6.3	3.2	△ 20.6	△ 6.5	△ 18.0	41.3			
27.10~12	0.0	3.2	1.6	11.1	12.7	9.5	25.8	△ 3.2	7.9	△ 28.6	△ 11.1	△ 14.3	22.2			
28.01~03	△ 20.7	△ 21.1	△ 22.8	1.7	△ 5.2	12.1	31.0	△ 10.3	8.6	△ 25.9	△ 19.3	△ 22.4	22.4			
28.04~06	△ 10.6	△ 1.5	△ 6.0	△ 28.4	△ 35.8	△ 7.5	11.9	△ 17.9	11.9	△ 16.7	△ 4.5	△ 25.8	43.3			
28.07~09	△ 17.6	△ 2.0	3.9	7.8	9.8	2.0	11.8	△ 24.0	0.0	△ 44.0	4.2	△ 28.0	35.3			
28.10~12	△ 3.9															

全業種	前年同期に比べた										前期比 残業時間	人手	借入金の 難易度
	業況	売上額	収益	売上額	収益	資金繰り							
27.07~09	△ 11.3	△ 1.8	△ 5.9	3.3	△ 3.6	△ 14.2	△ 4.0	△ 10.9	△ 3.3				
27.10~12	△ 7.8	0.0	△ 3.7	5.9	5.6	△ 12.2	5.2	△ 21.1	△ 5.9				
28.01~03	△ 14.4	△ 8.1	△ 10.7	△ 7.3	△ 11.9	△ 10.7	1.1	△ 15.6	△ 4.7				
28.04~06	△ 17.4	△ 17.7	△ 15.2	△ 22.5	△ 24.6	△ 12.3	3.6	△ 15.7	△ 4.8				
28.07~09	△ 20.1	△ 11.6	△ 11.2	△ 4.2	△ 8.3	△ 18.2	△ 5.1	△ 19.1	0.0				
28.10~12	△ 18.0												

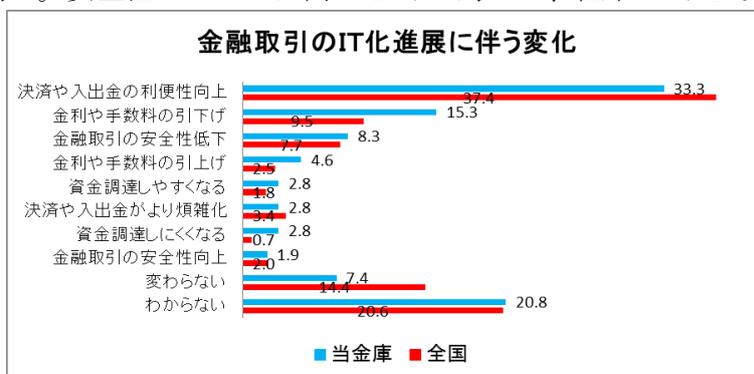
全国	前年同期に比べた				
	業況	売上額	収益	資金繰り	人手
27.07~09	△ 8.2	△ 3.4	△ 6.9	△ 9.5	△ 16.6
27.10~12	△ 4.8	△ 3.8	△ 6.2	△ 8.5	△ 18.9
28.01~03	△ 11.4	△ 8.7	△ 10.6	△ 9.9	△ 17.4
28.04~06	△ 11.4	△ 8.3	△ 9.6	△ 8.1	△ 15.6
28.07~09	△ 10.1	△ 8.2	△ 9.2	△ 8.5	△ 17.6
28.10~12	△ 5.4				



《特別調査》 金融サービスにおけるIT利活用と中小企業

【問1】金融取引のIT化進展に伴う変化

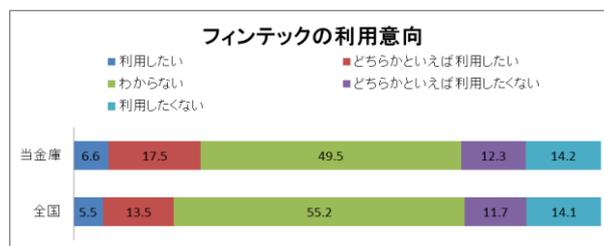
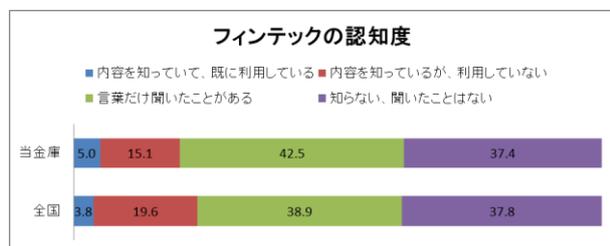
金融取引のIT化進展に伴う変化は好意的に受け止められており、「決済や入出金の利便性が向上する」が33.3%となっている。また、「金利や手数料の引下げ」に対しての関心が15.3%と全国平均よりも高い。安全性については向上1.9%に対して、低下8.3%となっている。



【問2】フィンテックの認知度と利用意向

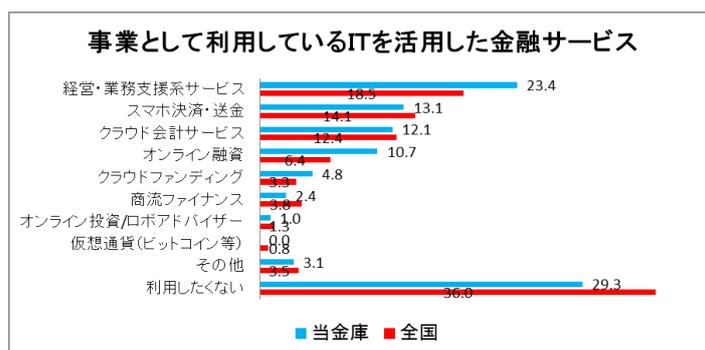
金融取引とITの融合（フィンテック）の認知度については、「既に利用している」と「内容は認識しているが、利用していない」を合わせた20.1%の企業がフィンテックについて認識している結果となった。しかし、フィンテックについてまだ十分に知られていない状況である。

また、フィンテックの事業上での利用意向については、「利用したい」と「どちらかといえば利用したい」を合わせて24.1%の企業が利用意向を示している。しかし、「フィンテック」が十分に知られていないこともあり、「わからない」とする回答が49.5%と半数を占めている。



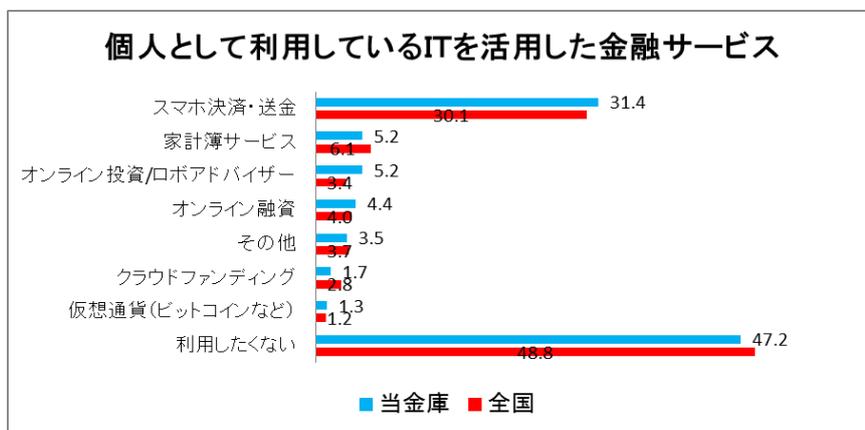
【問3】事業として利用しているITを活用した金融サービス

事業上で利用している（あるいは利用したい）サービスについては、「経営・業務支援系サービス（事務処理など）」が23.4%と一番多くなっており、全国平均を上回っている。また、「オンライン融資」や「クラウドファンディング」など資金調達での利用が全国平均を上回っている。



【問4】個人として利用しているITを活用した金融サービス

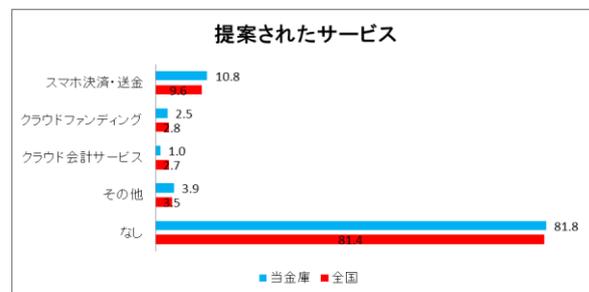
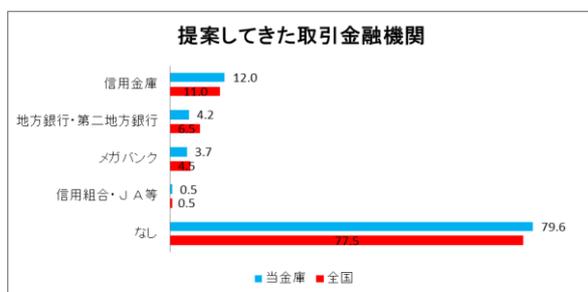
経営者ならびにその家族が利用している（あるいは利用したい）サービスについては、「スマホ決済・送金」が31.4%と、他の選択肢を圧倒した。しかし、利用したくないが47.2%と多く不正利用による被害を意識していると思われる。



【問5】ITを活用した金融サービスの利用勧奨の有無とそのサービス

事業上でフィンテックを提案してきた金融機関の種類については、「信用金庫」が12.0%と最も高く、以下「地銀・第二地銀（4.2%）」、「メガバンク（3.7%）」と続いた。調査対象が信用金庫取引先であることもあり、信用金庫が最も多い回答を集めた。

金融機関から提案されたサービスについては、「スマホ決済・送金」が10.8%と最も高く、以下「クラウドファンディング（2.5%）」、「クラウド会計サービス（1.0%）」が続いた。



以上